

速度取締指針

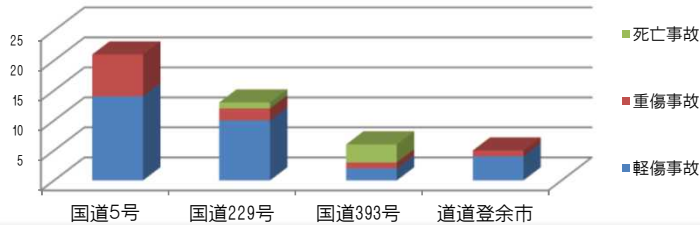
余市警察署の速度取締りの重点（5月～10月）

路線	時間帯	地域	規制速度
国道5号	10時～12時	市街地（余市町）	指定速度（50km/h）
	14時～18時	郊外（仁木町）	法定速度（60km/h）
国道393号	10時～16時	郊外（赤井川村）	指定速度（50km/h）

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

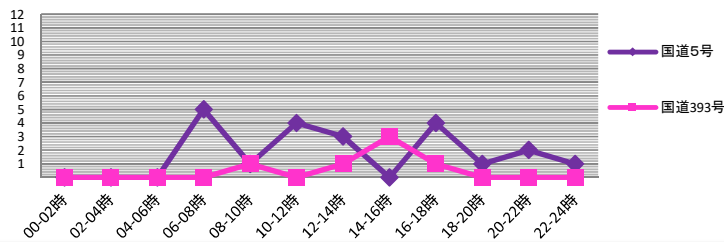
余市警察署管内の交通事故実態等

路線別人身交通事故発生状況（過去5年・5月～10月）



- 過去5年の人身交通事故発生状況を路線別に比較すると発生件数は国道5号が最も多い。
- 死亡事故は、国道393号上での発生が最も多く、国道229号上においても発生している。

国道5号・393号 時間帯別人身事故発生状況（過去5年・5月～10月）



- 時間帯別に人身事故発生状況を見ると、国道5号は、午前6時頃からの発生が最も多く、午後6時頃までの間に発生が集中している。
- 国道393号は、午後2時頃に交通事故の発生が集中している傾向にある。

道路交通環境

- ◆ 国道5号は、道央と道南を結ぶ主要幹線道路であり、観光目的や物流目的の通過車両が多く、実勢速度が高い。
- ◆ 国道393号は、国道5号の抜け道の要素があり、主に山間部を走ることから実勢速度が高く、重大事故の発生が懸念される。また、行楽シーズンにおける二輪車の交通量の増加が予想される。

取締り要望

- ◆ 速度超過違反や交差点違反の取締り要望が寄せられている。

～令和6年11月1日から令和7年4月30日までの交通事故発生状況～

- 余市警察署管内において、人身交通事故は13件の発生があり、うち、歩行者被害の人身事故は2件発生している。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、市街地においてシートベルト・一時不停止など交差点違反の取締りを強化

令和6年11月から令和7年4月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	人身事故件数	負傷者数増減
国道5号	14時～22時	市街地	指定速度（50km/h）	6	-2
	16時～18時	郊外	法定速度（60km/h）		
国道229号	12時～16時	郊外	指定速度（50km/h）	1	-1

※「負傷者数増減」について、前年同期による死傷者数の増減